

令和5年度 宮原小学校経営の基本方針、目標と具現化の構想

◇日本国憲法 ◇教育基本法 ◇教育関係法 ◇学習指導要領 ◇熊本の心
◇熊本県教育大綱◇第3期くまもと「夢への架け橋」教育プラン◇熊本県人権教育取組の方向
◇熊本県教育庁各課取組の方向 ◇八代教育事務所取組の重点
◇氷川町(組合)児童・生徒の教育指導 ◇氷川町のエデュケーション～ふるさとの大地に輝く氷川っ子～

【基調】

心豊かでやる気のある、自分も他の人も大切にできる児童を育てるために、知・徳・体の調和のとれた小学校段階での「生きる力」の素地を養う。

【校訓】

健・根・信

【学校教育目標】

主体的に生きる宮っ子の育成

○学校の実態

- ・明治6年の創立から150年目となる歴史ある学校である。

○児童の実態

- ・人なつこく、やさしい児童が多いが、あいさつ、返事に課題が見られる。
- ・県学力調査では、県平均に満たない学年がある。

○保護者の実態

- ・教育尊重の気風があり、PTA活動等学校教育活動へ協力的である。

○地域の実態

- ・「地域の宝を見つけてそれを磨き上げていくことである」という地域の思いが受け継がれており、協力的である。

めざす学校像 「夢がふくらむ学校」

- ・地域とともにあり、信頼される学校
- ・安心して学び、育ち合う学校
- ・一人ひとりが大切にされ、明るく活気ある学校
- ・美しく整い、安全で潤いのある学校

めざす児童像 「夢に挑む子」

(健) いきいきとし夢を持つ子

- ・健康で健やかなのびのびと明るい心身

(根) 粘り強くがんばる子

- ・根気強く粘り強い学習や仕事

(信) 互いに信頼し思いやりのある子

- ・互いに約束を守り信頼し合える生活

めざす職員像 「夢をはぐくむ教師」

- ・豊かな人権感覚と教育的愛情を持ち、使命感のある教職員
- ・児童一人ひとりを大切に、個や集団に対して適切に指導できる教職員
- ・組織の一員としての自覚を持ち、研修と実践に励み自己を磨く教職員
- ・信頼され、つながり、負託に応える教職員

学校運営協議会

～地域とともにある学校づくり～

「連携・協働」

- ・学校運営の基本方針の承認
- ・学校運営・課題等に関する意見
- ・教職員の任用に関する意見

【経営の方針】

人権尊重の精神を基底におき、教師と児童、学校と保護者・地域とが信頼関係を築き、連携・協働し、児童一人ひとりの確かな学力を保障し、豊かな心・自己有用感の育成に努め、社会に開かれた教育課程の実現を目指す。

【重点課題】

- ①誰一人取り残さない学びの保障のための授業改善とICT教育の充実
- ②自己有用感を育み、高めるための取組の充実
- ③CS・地域学校協働本部との連携（地域人材活用）